

10202紡績業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	7 ～ 8	勤務を終え車両駐車後、出勤のため、自社工場内に徒歩で移動中、工場敷地内で転倒し、臀部、腰部を地面に打ち負傷した。（当日は路面が凍結し足を滑らせて転倒したものと思われる。）	51	2	417	1 ～ 9 人
2	2018	1	11 ～ 12	工場内で、かせくり作業をしているときに、かせくり終了時、かせ枠に残った糸を外して処理するとき、残り糸をはさみで切らずに外したため、機械に残り糸が巻き付き、そのまま糸に指が絡んだまま、ドラムに挟まって、右中指を破損した。	61	7	169	1 ～ 9 人
3	2018	4	2 ～ 3	粗紡作業中に約2kgの粗糸ボビンを足に落下し負傷した。	35	4	611	50 ～ 99 人
4	2018	5	13 ～ 14	ワインダー作業中に巻かれている糸が外れて頭に当たり、そのことによりバランスを崩し作業台から足を踏み外し落下したときに手をついてかばった形で倒れた。	68	19	169	30 ～ 49 人
5	2018	5	18 ～ 19	原料の入った容器を運搬車で所定の位置まで運び終えたついでに、他の容器の位置確認を目視で行い、振り向きざまに歩行を始めたところ運搬車につまずいて転倒した。そのとき足の上に運搬車が乗り上げ、左足首を骨折した。	73	2	379	—

6	2018	5	16 ～ 17	色側のロービングストリッパー業務の折、踏み台として使用している「青コンテナ」（高さ35cm）の上で作業中、誤って足を踏み外し床に転げ落ち、その後立ち上がろうとした際、右脚の太腿の内側に痛みが走った。	59	2	419	50 ～ 99 人
7	2018	6	17 ～ 18	ローラーカードの定期清掃中、ローラーを持ち上げる際に手が滑り、慌てて握り直したが、ローラーのシャフトと受けメタルに左手小指が挟まり、先端部を負傷した。	24	4	521	10 ～ 29 人
8	2018	9	17 ～ 18	工場内の通路を歩いているとき、製品カバー（ブルーシート）の袖に足を引っ掛け、転倒した際に床面に左膝を強く打った。	65	2	379	50 ～ 99 人
9	2018	9	17 ～ 18	工場内の通路を歩いているとき、製品カバー（ブルーシート）の袖に足を引っ掛け、転倒した際に床面に左膝を強く打った。	65	2	379	50 ～ 99 人
10	2018	9	17 ～ 18	工場内の通路を歩いているとき、製品カバー（ブルーシート）の袖に足を引っ掛け、転倒した際に床面に左膝を強く打った。	65	2	379	50 ～ 99 人
11	2018	9	17 ～ 18	工場内の通路を歩いているとき、製品カバー（ブルーシート）の袖に足を引っ掛け、転倒した際に床面に左膝を強く打った。	65	2	379	50 ～ 99 人
12	2018	12	15 ～ 16	工場内の通路で荷物を運んでいるとき、計りにつまずき、持っていた荷物の角で胸を打ち、骨折した。	64	2	921	10 ～ 29 人

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。